


様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	令和5年度第1回ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会			
開催日時	令和5年6月23日（金） 開会時刻 午後1時30分 閉会時刻 午後4時00分			
開催場所	市役所 本庁舎 A301会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	中村 賢一	委員	喜多川 千秋
	副会長	根本 俊広	〃	清水 泰輔
	委員	新井 雄一郎	〃	登丸 あすか
	〃	金子 明	〃	長澤 正道
会議の議題	(1) 正・副会長の選任 (2) ふじみ野市第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について (3) ふじみ野市第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の答申について (4) 令和4年度実施施策の効果検証について (5) その他			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	1人			
会議の内容	別紙のとおり			
議事の確定	確定年月日	令和5年6月30日		
	記名押印	役職名 会長 中村 賢一 		

別紙

- ・ 傍聴者 1名
- ・ 欠席者 伊藤委員・粕谷委員・高橋委員
- ・ 委嘱状交付（7名）
- ・ 総合政策部長あいさつ

1. 開会【事務局】

- ・ 配布資料確認
- ・ 委員自己紹介
- ・ 事務局自己紹介

2. 議題

(1) 正・副会長の選任について

立候補、他薦がないため、事務局案として、会長に中村委員、副会長に根本委員にお願いする。⇒異議なし

【事務局:佐川】本審議会の目的等について説明

資料5「ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例」に基づき説明

- ・ 所掌事務については、主に総合戦略の成果の検証、見直し
- ・ 委員については資料4のとおり

【中村会長】補足として、市民の意見を取り入れて、行政と市民と一緒に審議できるよう、審議会を設けている。決定権は市長であるが、最終的には議論の結果、市長に答申書を出すということが目的。我々の意見は重要である。

(2) ふじみ野市第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

【事務局:森川】資料1に基づき概要説明

平成26年、まち・ひと・しごと創生法を制定された。急速な少子化の進展、東京圏への人口集中などを是正する目的として、国から人口、経済、地域社会の課題に取組みをまとめた計画策定要請があり、ふじみ野市では、第1期計画として平成27年10月に「ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定、現在第2期計画を進めている。計画に定めるものとして、基本目標、方向性、数値目標、指標など。第3期は全体的にまとめた最上位計画からピックアップして策定している。施策、指標については、市の将来構想に統合する方向で検討中。

前回審議会での意見等により変更した3箇所（KPIとの混在を整理）

1. 資料1の177ページ

基本目標1「企業誘致事業所数総合企業支援件数」⇒「市内事業所数」に変更

2.資料1の179ページ

基本目標3 「合計特殊出生率」・「待機児童数」⇒「待機児童数」を削除

※総合戦略の施策指標にあり

3.資料1の180ページ

基本目標4 「地域防災計画」の指標を削除 「65歳健康寿命」を追加

4/24～5/23まで市民からの意見募集（パブリックコメント）を行った結果、総合戦略についての意見は特になかったため、事務局としてはこの計画案で進めたい。

【中村会長】補足として、パブリックコメントは、行政手続法という国の制度。一般から意見を募り、行政運営の公正さの確保を実現し、国民の権利利益の保護することを目標としている。見える化することで公正な手続きをしているということ。今の事務局の説明について何かあるか。

【新井委員】基本項目1の目標値が令和12年度になっているが、経済センサスで実績値を取得するというのであれば、5年に一度しかデータでとれないのでは。だとすると令和13年度の数値になるのでは。その数字が確定するのはさらに数年先かと思う。注意書きなどを加えた方が良くと思う。

【事務局:森川】結果として13年度の数値になってしまうかもしれないが、計画としては12年度までとして表記させていただいている。

【中村会長】最終的に検証する時点でまた表記を変えるなど、今回の意見などを付記していただければと思う。他に何かあるか。

【新井委員】基本目標4にある「二酸化炭素排出量」の定義がわからない。何を実績値としているのか。どこかに資料があるのか。

【事務局:森川】市の電気料、電気使用量をベースに計算していると思われる。

【中村会長】方程式があるはず。計算式は複雑で、担当でわかるかと思う。

【新井委員】2050年にゼロになるのか。

【中村会長】国が積極的に行っており、自治体は国に習っているような状態。

【事務局:水上】担当からの話では、この数値は、市全体のもの。公共部門での排出の割合が大きい。清掃センターでのリサイクル推進等による焼却量の削減などを考慮して出している数値。

(3) ふじみ野市第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の答申について

【事務局:森川】（資料3答申書案について説明）

方向性については、平成27年に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定があり、第2期の取り組みを進めている。今までバラバラで分かりづらかったことから、第3期として各施策及び取組、KPIは、市の最上位計画である「ふじみ野市将来構想後後期基本計画」と統合することで、重点的に取り組む施策が明確で戦略性の高い市民にとっても分かりやすい計画となった。また、計画の進捗管理についても、総合戦略に

については審議会で、最上位計画については外部評価委員会で行っていたものを統一した組織で検討していきたいと考える。

取組については、国や県の基本方針に従い、ふじみ野市では3つの視点のうち今期は新たな視点として「デジタル」「グリーン」に関する取組、数値目標を設定する。以上のとおり、答申書の案を作成したが、これから皆さんからの意見をまとめさせていただいた後、15時から市長に会議室にお越しいただく。

【中村会長】意見等、何かあるか。

【清水委員】総合戦略の基本的な視点にグリーンの話は入っているのか。

資料1の175ページ「基本的な視点」の部分にグリーンはないのでは。

【事務局:森川】安心、安全なくらしを守るという部分で広くとらえていただきたい。

【事務局:水上】基本的な視点に直結するものはないが、施策の方には「農業」などがある。

【中村会長】他にあるか。3時に市長が来られるが、時間があるので先に議題4へ。

(4) 令和4年度実施施策の効果検証について

(基本目標評価シートを中心に概要説明)

【事務局:森川】基本目標1 基本目標2

【事務局:佐川】基本目標3 基本目標4

休憩(10分間)

【中村会長】答申書を読み上げる

【市長】答申書を受け取る

【全委員と写真撮影】

【市長】答申書に対するあいさつ

議題4の続きから

【事務局:森川】資料2の51ページから新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付事業についてのシートがあるので確認をお願いしたい。

【中村会長】ここに書かれているものは、国からの交付金である。他に意見等あればお願いしたい。

【登丸委員】子供の人数が減れば、待機児童は改善され、今後、保育の質、幼稚園教育の質が問われる時代になってくる。24ページの数値だとふじみ野市の特色がないのではないか。

【事務局:森川】審議会の意見欄にあげさせていただく。

【中村会長】成績、多様性、個性など、方向性をどうするのか。特色ある教育の質は難しい。

【事務局:水上】33ページに具体的な課題として保育の質の部分をあげている。まずは幼稚園、認可外保育施設など交流や問題意識を持ちながら質の向上を目指していくということを考えている。

【喜多川委員】 私立と公立では保護者の考え方も違う。質といった時にどういうところをとらえていくのか難しい。教員も、研修など、個々のスキルを磨いたり、知識の更新をしていかなければレベルアップできないと思う。

【新井委員】 ①30ページ子育て世帯への経済的支援の達成状況で、ジェネリックの発行枚数1635枚のうち983枚ということはかなり低い数値。これでは行政の負担が大きい。改善を図らなければと思う。

②34ページについて、安全安心の観点からするとクラブ数ではなく、重大事項の件数を減らすなど、質に近いKPIを設けていくことが今後は重要ではないかと思う。

【事務局:水上】 ①ジェネリックについては、発行者と話してはしている。意見は伝える。

②学童については、待機児童が入れないということはなく、ふじみ野市は確保できている。配置人数についても配慮しているので、質のKPIについては、担当と考えてみる。

【中村会長】 放課後児童クラブについて、ふじみ野市は指定管理なので、事業所によって差がでてしまう。役場の管理体制も大切。

【金子委員】 放課後児童クラブについて、東地域と西地域で別の事業者が運営している。一方はコロナのため現実には行けなかった修学旅行をリモートで行う企画であったり、もう一方は、地域に密着した地元のお祭り体験など行っている。担当している課は一つなので情報共有し、フィードバックしながらやっていったらよい。

【長澤委員】 ふじみ野市はイメージも質も良いと思う。タウンミーティングの取り組みも良いと感じた。

【清水委員】 七夕まつりが4年ぶりということで、今まで中心となって活動されてきた方の高齢化や新しい方のコミュニティーなどが心配である。

【中村会長】 コロナによって地域の在り方が変わった。

自治会の加入率が低くなっている。今後のふじみ野市の地域の在り方の検討が必要。どこかに組み込めるか。

【事務局:森川】 総括的な意見として入れられると思う。

【中村会長】 他になければ、本日の議論内容は「審議会の意見」欄に記載する。文案については自分に一任したいいただき、事務局と調整作成するが良いか。

【一任承諾】

(5) その他

【事務局:森川】 連絡事項

①報酬について

②駐車券の処理について

3. 閉会

以上